

# そよかぜだより

2015  
10月号

そよかぜ歯科医院のURL  
<http://soyokaze-dc.com>



## 十月(神無月)

十月になり、朝晩はだいぶ冷え込みが深まりましたね。もう、衣替えは済みましたか? 10月1日は「霜降」季節の変わり目は、風邪など体調を崩しやすいので気を付けてください。

さて、十月を「神無月」と言います。一説では、全国の八百万の神様が、一部の留守神様を残して出雲大社(島根県出雲市)へ出かけてこられたとされています。その為、神様が居ないから「神無月」、又、出雲大社の神様が「神無月」に神様が来たから「神無月」だ、また、「神無月」の無を「の」と解釈して「神の月」という説があります。

この月、お祭りの事を知るのは面白いですね。ぜひ、お祭りの事を調べてみてはいかがでしょうか。

## ♪パート・アルバイト募集♪

私たちと一緒に働いてみませんか?

☆清掃スタッフ

☆歯科衛生士

☆歯科助手・受付

※時間は要相談・詳細は面接にて

明るく元気に働ける方! スキルアップを目指したい方!! 大歓迎です!  
まずはお気軽にお問い合わせください。

☎ 04-7157-4182 (担当/採用係)



## メラニン色素を除去する治療法

今回は、健康な歯肉とメラニン色素の着色の原因についてお話しました。今回は着色がいつにしまった歯肉の治療法についてお話したいと思います。

歯肉についてメラニン色素を除去する治療法は二つあります。主に使われているのは、歯科用レーザーによる治療です。麻酔をした上で行う治療ですが、どのような手順で行うのか左に写真を載せました。①は下の前歯部の歯肉に着色がみられる写真です。②の写真ではレーザーを照射する位置を決定し、③の写真はレーザーを照射している様子です。④の写真は、レーザー治療後の歯肉です。⑤の写真は、レーザー照射したところより赤くなっていた跡も消失し、綺麗な歯肉の色になっています。レーザー治療は着色している部位だけ照射でき、術後の痛みも少なく、綺麗に効果が現れる治療ができます。

もう一つの方法は薬液による治療です。局所麻酔をした上で着色除去用の薬液を塗布します。歯肉の表面を火傷させた状態で、着色を落とします。なので、術後は多少ヒリヒリしますが、処置に要する時間は十分程度で終わります。



## 日本歯科衛生学会 山本夕香子

9月20日~22日に北海道の札幌コンベンションセンターにて開催された「日本歯科衛生学会 第10回学術大会」にて訪問診療の内容でポスター発表を行いました。

とても有意義な時間をもつことができました。

皆様の口の中が良い状態に保てるように今後も勉強していきたいと思っております。



## 院長の

今年は台風の当たりの年で、先月末までこの号を数えるほどになりました。先月、近隣の茨城県常総市では鬼怒川の堤防が決壊し、大水害が起き、未だに元の生活に戻れない方が多いと報道等で目にします。このように災害や病気などに遭い、今まで当たり前に行っていたことが出来なくなるといかに普通通りに過ごすことのありがたさが身に染みて解ります。同時に、常日頃の備えの重要性が感じます。特に、最近は今までに経験したことのない災害が多く見られます。私の身体も同じことが言えるような気がします。

実際に大きな病気を患ってしまつと身体(災害)そのものとそれに打ち勝つための精神状態のコントロールが回復するためのキープポイントになると思います。その精神状態を良好に保つことが備えになります。そのための自律神経のバランスが備えには重要と考えます。